

令和6年度 学校評価アンケート総括表(教師用)

評価 4: と思う 3: どちらかといえばと思う 2: あまり思わない 1: そう思わない
 回答数 R6:97人 R5:137人 R4:136人

A 4.0~3.3
 B 3.2~2.5
 C 2.4~1.8
 D 1.7~

NO	担当部署	目指す学校像	評価項目	具体的な取り組み	4 3 2 1				R6	4段階 (R6)	R5	4段階 (R5)	R4	4段階 (R4)
					4	3	2	1						
1	管理	安心・安全な学校	防災	年度当初と年度末に災害発生時等に備えて警備防災・緊急マニュアルを確認し、適切な対応を行っている。	24%	71%	2%	3%	B	3.1	A	3.3	A	3.3
2	管理		安全点検 校内整備	毎月1回、施設設備の安全点検を行い、長期休業期間に整理整頓を実施している。また、常に校内安全を意識し、必要な箇所には早急な対応がなされている。	26%	68%	4%	2%	B	3.2	B	3.2	B	3.2
3	情報学部		個人情報の保護	個人情報保護に高い意識を持ち、整理整頓を適切に行い、写真や名前を使用する際には、複数で点検を行っている。	26%	69%	5%	0%	B	3.2	A	3.3	A	3.3
4	生指		生徒指導防災	年1回学部及び学年に分かれて、児童生徒に交通安全に関する指導と災害に関する訓練を前後期に1回、行うとともに、「命の大切さ」について考える機会を持っている。	28%	59%	8%	5%	B	3.0	A	3.3	A	3.3
5	学部		学年・学部間連携	進級・進学時、児童生徒の情報交換を学部・学年間で行い、職員会議等で、児童生徒の情報の共有化を行っている。また、学部を超えての交流授業も行っている。	28%	62%	10%	0%	B	3.2	B	3.1	B	3.2
6	生指	自他の命と人権が尊重された学校	生徒指導	いじめに対する情報を共有し、必要に応じてケース会議を行っている。生徒アンケートを行い、いじめの早期発見・対応に努め、いじめ対応委員会を実施している。	39%	56%	0%	5%	B	3.2	A	3.4	A	3.4
7	人権教育		人権教育	児童生徒が生き生きと暮らせるよう、思いやりや助け合いの心、ルールやマナー等を育成する道徳教育(人権教育)を推進している。	29%	68%	3%	0%	A	3.3	B	3.2	B	3.2
8	保健学部		清潔指導 衛生教育	生活年齢に応じた性教育(清潔指導・衛生教育等)を学校生活全体を通して行っている。また、保健だより等を通して家庭に啓発を行っている。	27%	69%	3%	1%	B	3.2	A	3.3	A	3.3
9	教務学部	確かな成長が実感できる学校	個別の教育支援計画 個別の指導計画	児童生徒一人一人の障害の状態や保護者のニーズを把握した個別の教育支援計画を作成し、個に応じた支援や指導を行っている。	38%	59%	3%	0%	A	3.4	A	3.4	A	3.4
10	教務学部		個別の教育支援計画 個別の指導計画	新学習指導要領に基づいて、教科・領域ごとの学習指導計画を立て、その目標を達成するための手立てを明確にして指導・評価を行っている。	31%	63%	6%	0%	B	3.2	A	3.3	A	3.3
11	研修学部		専門性の向上	多様化する児童生徒の実態把握や支援の方法や授業づくり等について、研修部を中心に情報交換や授業研究、事例研究を学部や学年・学級ごとに実施している。	29%	62%	9%	0%	B	3.2	B	3.2	B	3.2
12	研修		専門性の向上	新しい情報を得たり実践的な指導力を高めたりするために、校内の講習会や研修会に参加したり、外部研修会等に参加を促進している。	25%	70%	5%	0%	B	3.2	B	3.2	B	3.2
13	保健		食育の推進	学習活動全体を通して、児童生徒の食生活の向上に役立つよう取り組み、給食だよりの発行を通して家庭への啓発にも取り組んでいる。	43%	52%	2%	3%	A	3.3	A	3.4	A	3.4
14	学部	指導方法・指導体制の工夫	学部、学年・学級で児童生徒の実態を共通理解し、多様な学習集団を編成して、組織的な学習指導(チームティーチングや個別指導)を行い授業の充実を図っている。	35%	60%	4%	1%	A	3.3	A	3.3	A	3.3	
15	情報学部	自立と社会参加の実現を目指す学校	情報関連機器の活用	パソコンや電子黒板、タブレット等情報関連機器を、児童生徒の実態に応じた指導計画を立て、手立てを明確にし、活用している。	34%	60%	6%	0%	A	3.3	A	3.3	A	3.3
16	キャリア教育		キャリア教育	児童生徒の学習課題に合わせて、社会的自立や「働くこと」への意識を向上する指導計画を実施している。また、キャリア教育発達段階表に基づいた支援教育を行っている。	32%	65%	3%	0%	A	3.3	B	3.2	B	3.2
17	学部		体験的な活動	体験活動(校外学習・宿泊学習等)や修学旅行は、児童生徒の実態に即して計画を行い、個々の障害の状態に応じて支援や指導を行っている。	36%	58%	2%	4%	B	3.2	A	3.3	A	3.3
18	進路		進路指導	福祉施設、福祉労働行政、各関係機関と連携し、個に応じた適切な進路指導を実施し進路説明会や進路だより等を使って情報の啓発に取り組んでいる。	39%	59%	1%	1%	A	3.4	A	3.3	A	3.3
19	支援交流及び共同学習		交流及び共同学習	地域の小学校・中学校・高等学校との交流及び共同学習を計画し、障害の受容や理解・啓発に努めている。	24%	68%	3%	5%	B	3.1	A	3.3	A	3.3
20	総務学部	地域に開かれた信頼感ある学校	特別支援教育の推進(オープンスクール)	学習活動を公開し、本校教育に対する保護者・地域住民及び関係者の理解を図り、地域教育活動(清掃活動、販売活動等)を通して理解啓発を推進している。	27%	68%	1%	4%	B	3.1	B	3.2	B	3.2
21	支援		家庭や地域との連携	特別支援コーディネーターを中心に、地域のセンター的機能を果たすため、教育相談、支援会議等、校内外で支援を実施し、関係機関との情報共有して連携を図っている。	42%	53%	1%	4%	A	3.3	A	3.4	A	3.4
22	情報学部		家庭や地域との連携	行事ごとの活動をホームページやブログ・学年通信等で取り組みの様子を配信している。また、メール配信を使って連携を図っている。	29%	66%	5%	0%	B	3.2	A	3.3	A	3.3

令和6年度 学校評価アンケート総括表(保護者用)

評価 4: と思う 3: どちらかといえばと思う 2: あまり思わない 1: そう思わない
 回答数 R6:101人 R5:106人 R4:250人

A 4.0～3.3
 B 3.2～2.5
 C 2.4～1.8
 D 1.7～

NO	担当部署	目指す学校像	評価項目	具体的な取り組み					R6 4段階 (R6)		R5 4段階 (R5)		R4 4段階 (R4)	
					4	3	2	1						
1	管理	安心・安全な学校	防災	災害から身を守る教育や交通安全に関する指導を避難訓練や交通安全教室で行っている。	29%	64%	6%	1%	B	3.2	A	3.3	A	3.6
2	管理		安全点検・校内整備	施設設備の安全を保ち、整理整頓をしている。	33%	59%	6%	2%	B	3.2	A	3.3	A	3.4
3	学部情報		個人情報の保護	児童生徒の個人情報を適正に取り扱っている。	48%	51%	0%	1%	A	3.5	A	3.4	A	3.7
4	学部		学部間連携	年度当初に進級・進学後の児童生徒の情報交換、引き継ぎをしている。	36%	57%	5%	2%	A	3.3	B	3.2	A	3.5
5	人権	自他の命と人権が尊重された学校	人権教育	思いやりや助け合いの心、ルールやマナー等を育成する道徳教育(人権教育)に取り組んでいる。	37%	61%	1%	1%	A	3.3	A	3.4	A	3.6
6	保健		清潔指導・衛生教育	生活年齢に応じた性教育(清潔指導・衛生教育等を含む)を計画的に実施している。	36%	60%	2%	2%	A	3.3	A	3.3	A	3.6
7	学部支援教務	確かな成長が実感できる学校	個別の教育支援計画 個別の指導計画	児童生徒一人一人の障害の状態や保護者のニーズを把握した個別の教育支援計画を作成し、これに基づき、指導計画を立て、指導・評価を行っている。	59%	40%	1%	0%	A	3.6	A	3.6	A	3.8
8	学部教務		個別の教育支援計画 個別の指導計画	学習計画を立て、個々に応じた指導の目標やそれを達成するための指導の手立てを明確にして指導・評価を行っている。	55%	43%	1%	1%	A	3.5	A	3.5	A	3.8
9	保健		食育の推進	学習活動全体を通して、児童生徒が健全な食生活を実践しやすいように取り組んでいる。	50%	47%	2%	1%	A	3.5	A	3.5	A	3.6
10	学部		指導方法・指導体制の工夫	教職員は、学部・学年で協力しながら指導を行っている。	47%	51%	1%	1%	A	3.4	A	3.5	A	3.6
11	学部情報	自立と社会参加の実現を目指す学校	情報関連機器の活用	電子黒板、タブレット等情報関連機器を、児童生徒の実態に応じて教育活動に取り入れている。	36%	53%	8%	3%	B	3.2	A	3.3	A	3.4
12	キャリア教育		キャリア教育	児童生徒の社会的自立をめざす指導や取り組みを行っている。	39%	59%	1%	1%	A	3.4	A	3.4	A	3.6
13	学部		体験的な活動	体験活動(校外学習・宿泊学習等)や修学旅行等は、児童生徒の実態に即した内容となっている。	48%	50%	1%	1%	A	3.4	A	3.4	A	3.6
14	支援交流及び共同学習		交流及び共同学習	地域の小学校・中学校・高等学校との交流及び共同学習を行っている。	27%	56%	14%	3%	B	3.1	B	3.1	A	3.4
15	学部	地域に開かれた信頼感ある学校	特別支援教育の推進	授業の様子や取り組みを公開し、特別支援教育に対する理解啓発を推進している。	31%	59%	10%	0%	B	3.2	B	3.2	A	3.4
16	学部情報		家庭や地域との連携	メール配信・ホームページ・学年通信等は、学校の様子を分かりやすく伝えている。	35%	59%	5%	1%	A	3.3	A	3.3	A	3.5
17	支援		家庭や地域との連携	教育相談、就学・入学相談等の校内外の支援を実施し、定期的に支援だよりを発行している。	46%	50%	4%	0%	A	3.4	A	3.4	A	3.6

令和6年度 学校評価アンケート総括表(生徒用)

計算上100%にならない箇所があります。

NO	担当部署	目指す学校像	評価項目	具体的な取り組み	人数			割合		
					3	2	1	3	2	1
1	学部	安心・安全な学校	学校生活全般	自分の目標をもって学校生活を送っている。	10	1	0	91%	9%	0%
2	生指		生徒指導	マナーやルール(規則)を守って楽しく過ごしている。	11	0	0	100%	0%	0%
3	管理		安全点検 校内整備	安心して学校で生活している。	11	0	0	100%	0%	0%
4	人権教育学部	命と人権が尊重された学校	生徒指導	友だちや先生を大切に、いじめのない学校にするために適切な行動をとることができる。	11	0	0	100%	0%	0%
5	学部保健		清潔指導 衛生教育	身だしなみ(服装や髪型等)に気をつけている。	9	2	0	82%	18%	0%
6	学部支援	成長が実感できる学校	個別の教育支援計画	本校に入学して、やりたいことや頑張りたいことを見つけることができた。	10	1	0	91%	9%	0%
7	教務		個別の教育指導計画	集中して真面目に授業や行事に参加している。	9	1	0	82%	9%	0%
8	保健		食育の推進	食事(給食)に満足している。	9	2	0	82%	18%	0%
9	学部 生徒指導 情報	自立と社会参加の 実現を目指す学校	情報関連機器の活用 生徒指導	情報モラルを守ってインターネット、タブレットを使っている。	10	0	1	91%	0%	9%
10	学部		相談体制	困ったとき、相談できる人(先生、友だち等)がいる。	11	0	0	100%	0%	0%
11	キャリア教育		専門性の向上	係の仕事や分担に責任をもって取り組むことで、満足度の高い校外作業や現場実習を行っている。	10	0	1	91%	0%	9%